

2014年度 経済学部 ゼミ紹介

日時 2014年6月4日(水)

場所 甲友会館大ホール

時間 10:40～



甲南大学経済学会

も く じ

青木ゼミ	2
稲田ゼミ	3
小林ゼミ	4
小山ゼミ	5
岡田ゼミ	6
高ゼミ	7
永廣ゼミ	8
奥田ゼミ	9
上島ゼミ	10
寺尾ゼミ	11
森ゼミ	12
石田ゼミ	13
春日ゼミ	14
林ゼミ	15
柘植ゼミ	16
中島ゼミ	17
筒井ゼミ	18
石川ゼミ	19
平井ゼミ	20
足立ゼミ	21

本冊子掲載の各ゼミ紹介文、「甲南大学経済学部入門のしおり 2014」
の一部を経済学会ホームページにて公開しております。

こちらもゼミ選択に是非ご参照ください。

甲南大学経済学会

青木ゼミの紹介

【先生から一言】

大学に入って1年と数ヶ月が過ぎてしまいました。大学生活はこれからだと思っているかもしれませんが、だけど、時間はすぐに過ぎてしまい、あっという間に大学生活は終わってしまいます。既に自分の将来プランを持っている人はよいとして、「アルバイト以外、なにもしていない」「何かしないといけないことは分かっているけど、目標が見つからない」と思っている人も少なくないのではないのでしょうか？そうした人は、ぜひゼミ活動に積極的に参加してみてください。これがすべてとは言いませんが、あと2年もするとあなた自身を売り込まないといけないときがやってくるからです。大丈夫ですか？

青木ゼミは、大学における「学びのエピソード」作りをめざすゼミです。まず、なんといっても皆さんが主役です。先生は基本的には学び（と遊び）の環境設定に特化します。「勉強は教えてもらうものではなく、自分たちでするもの」と理解して下さい。なにか特定の教科書を使って勉強するスタイルではなく、いつもパソコンをいじって自分たちで考えているゼミです。操作方法が分からなければ、ゼミの仲間が教えてくれます。だから教室は5号館ではなく2号館にあります。4～5人のグループ単位で議論しながらゼミをしています。4回だけ自分たちで勉強したら、みんなでプレゼンのコンペをしています。トップの人にはご褒美があります。その後、また、グループのリシャッフル・・・といった形でゼミが進みます。その狙いは、皆さんが社会に出たときに分かってきます。学生生活をエンジョイしたいと思っている人、自分を変えてみたいと思っている人、大歓迎です。元気のいい人はもちろんですが、そうでない人も歓迎します。

【ゼミの学生から一言】

青木ゼミでは、パソコンを使いながら仲間といっしょにテーマに沿って、自分たちで考えながらプレゼンテーションを行います。ITスキルやプレゼン能力は社会に出てから必要になるので、今のうちに身につけておいて損はないと思います。一つずつ順番にスキルを身につけていくので、ついていけなくなることはないです。

将来を不安に思っている人にもそうでない人にも、自信を持っておすすめできるゼミです。気になった方はぜひ、ゼミ室へ来てください。

稲田ゼミナールとは？

ゼミの特徴：稲田ゼミナールは自称 KY ゼミナールと呼んでいます。決して空気が読めないのではなく、Kansai(関西経済)と Yosoku(景気予測)に強いゼミということで略称しています。ゼミでは皆さんと一緒に**関西経済**を勉強します。関西といえば阪神タイガースですが、その阪神タイガースでも何年かに一回は優勝します。しかし、関西経済はこの30年ずーっと負け続けてきました。再び関西経済が輝かしい日々を取り戻すためには、大胆な成長戦略が必要です。人口減少下の日本経済が生き残っていくためには、海外、特に成長著しいアジアを無視できません。皆さんが生活し、将来就職する可能性が高い関西経済は、非常にアジアと結びつきが強いのです。アジアとのつながりを深く考えることで、関西経済の発展の方向や成長戦略へのヒントが見えてきます。そこで、関西経済を学習するのは、今でしようと思ひ、皆さんと関西経済を研究することにしました。

具体的には：ゼミの内容を紹介します。

- (1) まずは関西経済の理解：最初は関西経済の基礎データを学習します。次に、アジアとの関係を強く意識する大阪や神戸の1スポットを選んでもらいます。現地の訪問も重要な手段です。
- (2) 次に、その場所がなぜアジア人を引き付けているのか理由を深く考えてみます。新聞紙面の関西経済欄が大いに参考になるでしょう。また土地の魅力やブランドについても考えてみます。多くの参考文献を読みこなします。
- (3) 最後の段階として、ちょっと難しいですが「関西経済の成長戦略」の研究にチャレンジします。成長戦略とは皆さんの雇用や所得の増加をいかに実現するかを考えるものです。例えば、関西の各府県や広域連合はどのような成長戦略を持っているのでしょうか？成長をリードする産業をどのように考えているのでしょうか。これらを研究・理解することで、各人の成長戦略につながればと考えています。

ゼミの運営について：週に1回のゼミ発表と週ごとの関西経済の情報収集がゼミ運営の車の両輪です。各グループは先週に発表されたデータを用いて、関西経済のReviewを行い、週1回のプレゼントを行います。そして、それをめぐっての議論をします。

小林 均 ゼミ

《教員より》

本ゼミナールは 1998 年度 1 期生(当時は 3 年次から)に始まり、国内研究のため 2006, 07 年度、ゼミ募集せず、2008 年度から募集を再開。「政府活動の理論的・制度的分析」を基本テーマとし、「21 世紀日本における公・私の役割分担」を発展テーマとします。社会保障(年金・医療・税金)を経済学の立場から研究し、21 世紀を作り上げ・維持する『学問』を目指します。今年のテーマの「社会保障の持続可能性と税制」は、解決すべき重要な課題です。21 世紀の日本は、高齢化、グローバル化という大きな潮流の中を冷静に舵取りをし、生き続けなければなりません。アベノミクスは、2 本の矢で、経済をデフレから脱却させ、3 本の矢の成長戦略で経済成長を実現し、財政再建を図ろうとする試みです。最近の試算をもとにするならば、社会保障支出の抑制(制度の効率化)、消費税増税と法人税率の引き下げ(諸控除の廃止)、経済成長の達成、というパッケージなくしては、財政再建は厳しい、との見解も出されています。社会保障制度、税制、成長戦略、すべてが絡み合っているのが現状です。あまりにも研究すべきことが多すぎて大変ですが、是非参加してください。

大学一年生の時に読んだ入門書で、経済学を学ぶものにとって必要な姿勢は「Cool Head but Warm Heart」という、イギリスの経済学者マーシャルの言葉を知り、大変感銘した事を今でも忘れません。マーシャルの精神で、物事に対処する事ができるようになれば、本ゼミの目的はほぼ達成されたといつて良いです。それには、与えられた課題、そして自己が見つけた課題について調べ、考え、そしてそれを人前で発表し、言いたいことを簡潔に伝えるという行為が不可欠です。大学生時代は自由であり、何でも吸収でき、しかし短い。この貴重な期間をいかに過ごすかが、その後の『豊かさ』を決めます。

《ゼミ幹事より》

小林ゼミでは社会保障という大きなテーマについて一年間を通して深く掘り下げていきます。しかし、一人で本を理解するのは難しいのでこのようにしました。

大体、4~5 人程度で 1 つの班をつくり全部で 5 つの班にわかれて週代わりで発表していきます。毎週、発表というわけではなくさらにチームで分けられるので 1 人 1 人に割り当てられる量はそれほど苦しいものではありませんので、より深く学ぶことができます。

発表の PowerPoint にはゼミの時間の際に加筆修正してくださり、課題提出の Word には添削してくださるので論文やプレゼン能力は必ず上がります！

また、前期、後期を通じてゼミコンパというものがあります。今年度は飲み会を企画していますが、今後ボーリング大会も考えています！金銭面に関しては先生が補助してくださるので、気楽にゼミのメンバーと純粋に仲を深めることができます。

たくさんあるゼミの中、決まっている人はもちろん、迷ってる人や検討中の人も入ってプラスのことしかありません！気になる人は、ゼミの様子を見に来てください。みんな WELCOME です！

小山ゼミのご紹介

ゼミ生から

小山ゼミは主に「環境と経済」について研究・発表・討論するゼミです。「環境と経済」と聞くととっつきにくいイメージがあるかと思いますが、そんなに複雑な事はしません。むしろ、テーマはほぼ自由なので、自分が本当に興味のある物事について取り組む事が出来ます。

一見経済とは関係なさそうな事でも突き詰めていくと、必ず経済に関係しています。小山ゼミではいきなり経済学から入るのではなく、こういった自分が関心のある事柄から経済に馴染んでいけるのが特徴です。

もし経済学に興味がない、もしくはよく分からないという人は、まずこの小山ゼミで、興味のある事柄から経済の世界に足を踏み入れてみてはどうでしょうか？

きっとあなたが経済に対して抱いていたカタさやとっつきにくさがなくなると思います。

担当教員から

ゼミに所属すると、就職活動のときに「自分は大学のゼミで、こうしたテーマで研究しています」とアピールできます。しかし、より重要なのは、自分が大学卒業後ずっと（無意識に）使っていくことになる物事に対する見方、判断の仕方、あるいは問題解決型思考法といったものを、ゼミの活動を通じて確立しておくことだと、私は考えます。

小山ゼミでは、ゼミ生一人ひとりが必要な情報を効率的に収集し、それらに基づいて論理的に思考・判断する能力・スキルを向上させることを目標として、さまざまな機会を設けています。

自らの能力・スキルをアップさせたいという強いモチベーションを有し、かつそれを維持し続けられる学生が、小山ゼミに応募してくれることを期待しています。



岡田ゼミ



書を読み、街を歩き、人と出会い、神戸の歩みをじっくりと学ぼう。
そうすれば、この大都市の進むべき道がおのずと見えてくるはず。
(ゼミ教員より)



岡田ゼミ・フィールドワーク (2013年11月10日 メリケンパーク)

😊😊 現役ゼミ生 (4回生) からのメッセージ 😊😊

私たち岡田ゼミは神戸の歴史・経済について学んでいます。そんな岡田ゼミの一番の特徴はゼミ1のときに行われるフィールドワークです。

フィールドワークは3回あり、それぞれ神戸の中央区、東灘・灘区、須磨区周辺を回ります。そこで、神戸の歴史・経済に関する様々な体験ができます。この時、フィールドワークの基礎を学び、ゼミIIで行われるインゼミ大会に向けて、チームで準備を行う時に、自分たちでフィールドワークを行う時に生かします。

岡田ゼミは個性豊かな人が多く、和気あいあいとしていて、楽しいゼミです。神戸について詳しく知ったり深く調べたりと思うみなさん、岡田ゼミと一緒に神戸について楽しく学びませんか。

高ゼミ

【高先生から】

ゼミは、教員が学生に一方通行で行う講義とは大きく異なる。教員と学生たちが自由な意見交換をし、ともに学ぶ場であり、ともに「楽しいゼミ」を作っていく場といえる。

高ゼミでは、関西を中心とする日本の企業について調べ勉強する。2年後期では、基本的な資料を学び、その後にゼミ生の希望を聞いていくつかのチームで課題を決め、調べていく。いくつかの日本企業を歴史的に分析し、大阪の心斎橋商店街などの活性化策などを考えたいと思う。テストはない。インゼミには参加したい。4年の最後に卒論（卒業レポート）を書く。

好奇心旺盛で、企業に関心がある学生の参加を望みます。

【高ゼミの学生から】

今年の高ゼミでは、アップルの iPhone や韓国サムスンのスマホを調べるチームと、シャープやソニー、パナソニックなどの日本の電機産業を調べるチームがあります。2つのチームが調べてきたことをもとにプレゼンを何度もしてきたので、次第に説明するのも上手くなってきたように感じます。プレゼンの後に先生が補足説明などをしてくれるので、とても理解が深まります。

先生も気さくな方で、男子 14 人と女子 5 人でいつも和気あいあいと話ができる楽しいゼミです。

ゼミ見学などに参加したらわかると思いますが、高ゼミに入ってきて後悔することはないと思います。

えひろ 永廣ゼミ

永廣から…

ゼミとは、単位取得だけのためにあるのではなく、ゼミ生同士、ゼミ生と教員が、学問はもちろん、学問以外についても自由に議論し、「全員で勉強しながら生き方を学ぶ」場であると思います。

私のゼミでは、転換期にある日本財政の諸問題について、理論、歴史、制度、政策それぞれに目配りしながら、多角的、総合的に検討します。ここ数年は、財政赤字、税制、社会保障（公的年金、生活保護など）に関する問題を取りあげています。ゼミ生のみなさんには、些細なことであっても、論点や疑問点等を積極的に提起し、自由に議論してほしいと思います。また、ゼミでの議論を通じて、自分自身の考えを論理的に整理する方法を身につけてもらえることを期待しています。

ゼミ生同士、ゼミ生と私が、何でも自由に話し合える雰囲気をつくるため、ゼミの運営方法については、ゼミ生からの意見も踏まえながら色々工夫しています。研究室への来訪は大歓迎ですし、課外活動（ゼミコン、社会見学、合宿などのイベント）も数多く実施しています。ゼミ生のみなさんには、ゼミ室での勉強、課外活動、いずれにおいても大いに個性を發揮してもらいたいと思います。

ゼミは、知識はもちろん、礼儀作法等の社会性も身につけるところです。ゼミ活動を通じて、ゼミ生同士、ゼミ生と私との間に確固たる信頼関係を築き、実りの多いゼミにしていきましょう。

ゼミ生から…

☆永廣ゼミはいろんな人のニーズに応えてくれるゼミだと思います。しっかり勉強したい人向けに指定の本を用いての輪読。この輪読は普段本を読まなかった僕自身、読書をする習慣が身につきましたし、経済の勉強を振り返るとい意味でもとても有意義です。またゼミを楽しみたい人には、社会見学での実習やゼミコンでの交流など講義室外でのイベントも盛りだくさんです！そんなメリハリの効いたゼミ選択をしたい人には是非永廣ゼミをオススメします！

☆永廣ゼミでは、財政について学び、考える授業を主たる活動としています。授業としては、財政についての1冊の本を教科書とし、生徒同士で質問を出し、答えたりする輪読という形を取っています。輪読だけでなく、数回様々な場所に社会見学に行きます。学校での授業と違い、実際の社会を見学することで、多くの知識や視野も広がります。また社会見学の後など、ゼミ全体で食事会を開いたりして楽しく活動することができますので、ぜひ永廣ゼミに入りましょう！

☆永廣ゼミでは財政についての本を用いて輪読を行います。輪読を行うことで本を読む力、そして発表することで話す力がつきます。また経済学の復習にもなり、経済を理解するのにとても良い授業だと思います。社会見学やゼミコンなどの行事もあり、今まであまり話すことがなかった人とも仲良くなれる良い機会です。財政に興味のある方や、社会見学やゼミコンなどの講義室外での交流を楽しみたい方には永廣ゼミがオススメです。

☆永廣ゼミの特徴として社会見学がある点が魅力的だと思います。私たちは2回生の時にUCC コーヒーと神戸税関に行きました。社会見学の終わりにはゼミコンが開かれました。普段の授業は輪読を行っています。簡単に言うと、司会・コメント班、質問班、報告班に振り分けられ、週ごとにやるべきことが異なります。個人がそれぞれの役目を果たすことでスムーズに輪読が進められてきました。私たちがあまり理解できない点があると、納得できるよう先生が詳しい解説をしてくださいます。皆が積極的に発言し授業が進められるので有意義な時間を過ごすことができます。

奥田ゼミナール

[担当者から] こんな時代だから古典を読もう



《文明社会では、人間はいつも多くの人たちの協力と援助を必要としているのに、全生涯をつうじてわずか数人の友情をかちえるのがやっとなのである。》(『国富論』第1編第2章)

わたくしにとって、大学時代のゼミナールは、まさにそうした貴重な「友情」の苗床でした。みなさんにとっても、そうであることを希望します。

ところで、アダム・スミスは上の文章に続けて言います。他人の善意はあてにできない。それよりも相手の利己心に働きかけるほうがよい。《われわれが自分たちの食事をとるのは、肉屋や酒屋やパン屋の博愛心によるのではなく、かれら自身の利害にたいするかれらの関心による。われわれが呼びかけるのは、かれらの博愛的な感情にたいしてではなく、かれらの自愛心にたいしてであり、われわれがかれらに語るのはわれわれ自身の必要についてではなく、かれらの利益についてである。》

経済学的人間観の宣言としてあまりにも有名な箇所ですが、しかし、わたくしには《一身にして二生を経た》(『福翁自伝』)ような溜息が聞こえてくるような気がしてなりません。二つの引用文をゆっくりと読み比べてみてください。

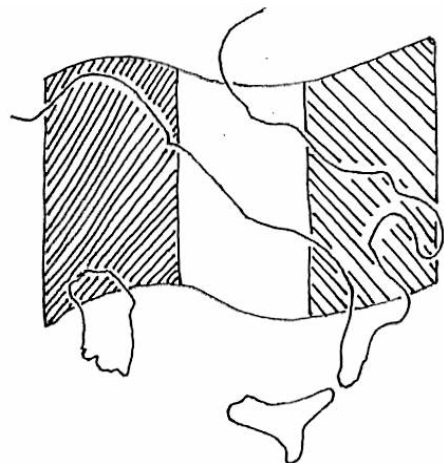
「産業革命」と「市民革命」によって社会の成り立ちが大きく変わろうとしている時代のただなかで、新しい学問のありかたを求めたのがスミスです。『国富論(諸国民の富)』を手がかりにして、経済学の初心を探りたいと思います。

[受講生から] なにかを真剣に突き詰めた人にはオススメ

「奥田ゼミナール」受講適性診断

- ・書物を愛している (はい/いいえ)
- ・感受性が豊かである (Yes/No)
- ・知的好奇心が旺盛である (Ja/Nein)
- ・社会科が全般的に好きである (Oui/Non)
- ・論理的・多面的に物事を把握できる (Si/No)

5つすべて当てはまる人は「奥田ゼミナール」へ



上島ゼミで学ぶこと

平凡に生きていても、人生のさまざまなステージで難問にぶつかる。どうすれば就活で内定をもらえるのか、今のカレシ（カノジョ）と結婚すべきか、なぜ営業成績が上がらないのか、転職になったが家族を連れて行くか、不登校の息子にどう向き合うか、どうしたら部下を育てられるのか、親の介護をどうするか…。人生相談に正答集はない。悩みを語れる友人がいても、結局、自分で考えて答を出さなければならぬ。

難問を解く道具は、はば広い知識と深い思考力である。そもそも、知識がなければ考えることさえできない。必要な情報を集めて理解した上で、推理を加えて解決策を導かなければならぬ。知識を使って筋道を立てて考えてこそ、はじめて職場や家庭、地域で出くわす問題に対応することが可能になる。

論理的思考力を身に付けるために、ゼミの前半では各自が次のスキルを習得する。

- ① 書く力… まわりくどい文章はだれも読んでくれない。簡潔・明快な文章を書くためのチェック項目を整理する（20個ある！）。
- ② 聴く力… 話を聴きながら、その流れとキーワードをサッとメモする。その日のうちにノートに整理して、本質的なポイントは何かと考える。
- ③ 読む力… 本を読まない人は知識が足りないし、複雑な思考ができない。論理のくさりを追う能力を養う。合わせて、読書の面白さを伝えたい。
- ④ 話す力… 聴衆を退屈させないプレゼンテーションをするにはコツがある。
- ⑤ 調べる力… 「血液型から性格が分かる」などという何の根拠もない主張を鵜呑みにしてはいけない。証拠を示して話すのが“科学”であり、証拠のない話は“宗教”だ。

これらのスキルには基本的な「方法（テクニック）」があり、それらを意識して練習することで論理的思考力が鍛えられる。大学生になったのに「生きるための知識が足りない」、「自分の考えがない」、「明快な文章が書けない」、「人前で上手く話せない」などを恥ずかしいと思う人には有益なゼミだと思う。ゼミに楽しさだけを求めれば、就職してから恥をかく。

ゼミの後半では、2グループに分かれてインゼミでの発表を準備する。そのために、アンケート調査やインタビューを行なう。このとき、研究の方法とともに、チームワークの働き方も学ぼう。すなわち、0から1に成長した個人がグループになり、1 + 1を3にするためには何が必要なのかを探る。グループで自分のとるべき態度は何か、どうすれば全員のモチベーションが上がるのかなど、グループがチームに変わる条件についても考えよう。

（文：上島）

寺尾ゼミ 第12期生 募集のお知らせ

どんな人が、寺尾ゼミに向いていると思いますか？——寺尾ゼミ 卒業生 30の回答

- [01] いまの大学生生活、このままだと、何か物足りない、何か違う気がする、と感じている人。
- [02] やる気はあるが、チャンスを逃してしまったと感じている人。
- [03] 「自分は何も考えていないなあ」と思うことがよくある人。
- [04] 自分がどんな人間なのか、よくわからない人。
- [05] スマホが手元にないと、不安になる人。
- [06] 出会いを大切にする人。
- [07] 人とか、本とか、学問とか、新しい出合いにワクワクできる心をもった人。
- [08] 旅に出たいと思ったことがある人。
- [09] 見る、知る、考えることに、積極的に取り組みたいと考えている人。
- [10] 好奇心が旺盛な人。
- [11] 探究心がある人。
- [12] “考える”をしたい人。
- [13] 考えること、悩むことが好きな人。
- [14] ただの仲良しゼミではないゼミがいいな、と思っている人。
- [15] 楽しい悲しい嬉しい悔しい、2年半、いろんな自分に、周りの人に、向き合おうと思う人。
- [16] 「組織を機能させるために、個人を機能させる」という考え方に共感できる人。
- [17] 他の人がパッと見で「めんどくさい」と思うようなことを楽しめる人。
- [18] 自分ではない人のために、力を尽くせる、力を貸せる人。
- [19] 協調性があって、他人に対して興味と関心がもてる人。
- [20] (自分自身を含む)他人の声に耳を傾けられる人。
- [21] 他人のしあわせを、自分のしあわせに変えられる人。変えたいと思っている人。
- [22] 自分以外のことでも、“自分のこと”のように考えることのできる人。
- [23] 素直な人。
- [24] ゼミ紹介での話を精確に聞き、それでも、どのゼミがいいのか、考えがまとまらない人。
- [25] 寺尾ゼミでもやっていけるのかな。ついていけなさそう。でも、何か気になるな。という人。
- [26] 自分の気持ちを大切にする人。
- [27] 言葉を丁寧に扱う人。
- [28] 考える輩である人。
- [29] 「できる、できない」ではなく、「やる、やらない」で物事を判断していく人。
- [30] どんなとき、どんなところでも、「いま、ここ」にいることが奇跡であると思える人。

森ゼミナール

担当：森 剛志

ゼミのテーマは「家計の立場からみる行動経済」です。

このゼミでは与えられた課題のテキストの内容を読んで、何が書かれてあったか、その中でも頭に残ったこと、考えたこと、感じたこと、疑問に思ったことをゼミ生みんなで話し合います。

ゼミの進め方としては、どのようにその日のゼミを進めていくかを二人組になって考え、レジュメを作成し、司会進行をして、実際にみんなに考えてもらい、話し合います。


また、グループに分かれて、一つテーマを決め、そのことについて調べて発表するプレゼンテーションも行います。発表をお互いに聞きあい、どこが良かったか、どこが悪かったのかを評価し合い、次のプレゼンテーションにつなげていきます。ゼミの先輩達のプレゼンテーションを聞く機会もあり、自分達のプレゼンテーションの参考にすることができます。

自分達の仮説があっているのかを確かめるためにアンケートをとったり、教室を飛び出し、学外で実験・調査を行ったりもします。机に向かって本を読むことだけが勉強ではありません。自分の目で見てはじめてわかることもあります。

他にも、コンピュータを使用して図や表を作るといった作業も行います。コンピュータが苦手だという人もいると思いますが、毎回わかりやすい資料と丁寧な解説があるので安心です。

このように、森ゼミは、毎回のゼミをゼミ生みんなで作り上げていく「ゼミ生の、ゼミ生による、ゼミ生のためのゼミ」です。

ゼミを通して読書力、文章力、コミュニケーション力、プレゼンテーション力、グループワーク力、情報機器能力などのたくさんの力を自然と身につけていくことができます。



去年は三年生も採用しました。
迷っている人、
質問がある人は
ゼミ見学、相談会に
ぜひ来てください♪

石田ゼミ

【石田ゼミとは】

曖昧な金融の知識で誤った使い方をしないように、ファイナンスの基礎知識、ものごとの論理的分析やデータ・リテラシーといったスキルを身につけ、社会で実用できる力を持つことを目標として、主にグループで学習していきます。

【ゼミの内容】

- (1) ファイナンスの輪読資料をグループで分析して、PowerPoint や、板書も用いて、自分たちで考えた方法で発表していきます。
- (2) 最新の経済新聞からピックアップした記事を読んで、プレゼンテーションします。
- (3) エクセルを用いて、株価、為替レートのデータを分析できる力をつけていくことを目指していきます。

【ゼミ生から】

石田ゼミは、グループワーク、発表、ディスカッションがメインになり、先生はとてもおおらかな人で、ゼミ全体が和気あいあいとしています。みんなが仲良くなれるように食事会などもします。金融に興味がありませんでも、発表のときに先生がフォローで分かりやすく解説してくださるので、とてもためになってオススメです。日経の株価がどうかテレビに映っていてもようわからんから、速攻チャンネル変える。って人も分析の仕方を学んで、将来役立つように理解していこう！石田ゼミを受講する、皆さんならではの、より良きカタチをつくって盛り上げていってください！



春日ゼミ

テーマ：「現代産業論」

日本の産業に関する様々な話題について学習します。主としてグループで財務指標／新聞記事／書籍等の情報を調査・分析した結果を報告し、その内容についてゼミ生全員で討論することで、知識や理解を深めていく形式で進める予定です。

甲南大学では今年度第二期目のゼミ募集となります。まだまだ歴史の浅いゼミですので、ゼミの進め方は皆さんの意見をとり入れながら、柔軟に変更していきたいと思っています。以下では昨年度のゼミと、過去に実施してきたゼミをベースに、現時点での予定をご説明します。

ゼミⅠ

まず産業を分析する技能を身につけます。参照すべき図書や新聞情報の検索の仕方等の分析方法等に関する基礎的知識を身につけた後、グループごとにPPT等を用いて発表を行います。詳しいだけでなく、わかり易く、興味をひく内容のプレゼンを行うよう工夫し、事前に質問内容のある程度予想し、調査を行っておく必要もあります。

聞き手は報告の内容について理解した上で質問を行い、報告グループの理解度を確認します。

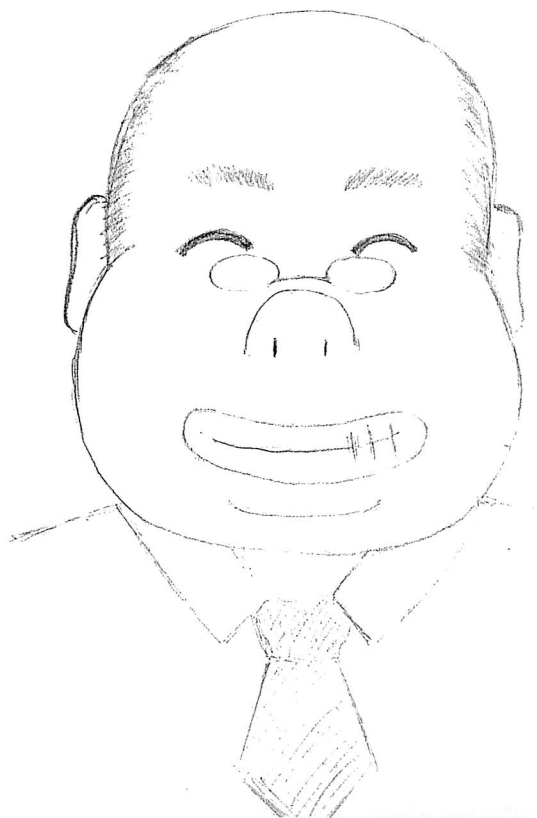
ゼミⅡ

ゼミⅠの内容を反復するとともに、特定のテーマについてより深く掘り下げ、大学対抗のディベート大会や経済学部のインナーゼミナール大会への参加を通じて、相手の質疑に臨機応変に対応する技能を身につけます。

ゼミⅢ

各自が興味を持った産業について卒業研究を行います。ゼミ生全員でオリジナルの「産業地図」を作成することが最終的な目標です。

＼ぜひ一度覗いてみてください。お待ちしております！／



→ 著作権？

プロフィール



ゼミ I では教科書輪読を通して情報通信経済学の基礎を学んでいきます。グループごとに発表も行います◆ゼミ II では1年間を通して情報通信経済学を掘り進めていきます◆ゼミ III では集大成としてインゼミに参加します

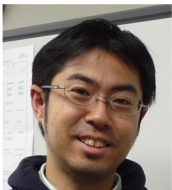
157
ツイート

15
フォロワー

13
フォロワー

プロフィールを編集

→ 使用許可取った？

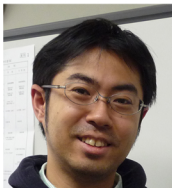


林ゼミ @kenchan_konan

12時間

先生ラスベガスのお土産お願いします。

Google glassでいいんで (笑) (ゼミ生T)

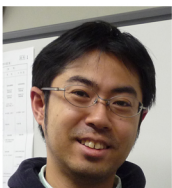


林ゼミ @kenchan_konan

12時間

<https://www.youtube.com/watch?v=G1rI5ez6wzk&feature=youtu.be>

朝から吹いたわどうしてくれる (ゼミ生K)



林ゼミ @kenchan_konan

12時間

近々呑まない飲み会でもしましょう (ゼミ生I)



使用許可取った？

環境経済学 柘植ゼミ



先生の紹介



私たちのゼミの先生は、環境経済学を専門に研究されている**柘植隆宏**（つげ たかひろ）先生です。先生は**私たちゼミ生の自主性**を大切にしてくださり、好きなことを存分に研究させてくれます。また、私たちが研究中、壁にぶつかったときには、しっかりとサポートしてくれる、とても頼りになる先生です！



😊柘植ゼミのここがいい！😊



先ほども少し触れましたが、このゼミは私たちゼミ生の自主性で授業が行われています。なので、環境経済学だけではなく、**自分たちが興味を持ったこと**ならば**自由に**研究することができます。また、よく飲み会などを行うので、ゼミ生同士はとても仲がいいです！



😊ズバリ柘植ゼミとは！😊



やるときはやる！楽しむときに存分に楽しむ！をモットーにみんなで楽しく活動していますので、ぜひぜひゼミ見学にも来てくださいね！

*このゼミに応募するためには、A4サイズで一枚程度の研究計画書の提出が必須です。（心配しなくても大丈夫です。笑）

詳しい内容は HP に記載されているので、一度確認してください。

HP アドレス

<https://sites.google.com/site/takahirotsuge/seminar>

“*Nakashima* の, *Nakashima* による, *Nakashima* のためのゼミ”

by Kiyotaka Nakashima

- ・僕は、**金融**の研究をしています。
- ・今、論文を書いている最中なので**殺伐**としています。
- ・**檻**の中に入っているような感じです。
- ・でも、**気持ちがいい**んです。
- ・**やめることができない**のです。
- ・「**断食**をするときには、あなたがたは偽善者のように沈んだ顔つきをしてはならない。偽善者は、断食しているのを人に見てもらおうと、**顔を見苦しくする**。あなたは、断食をするとき、頭に油をつけ、顔を洗いなさい。それは、**あなたの断食が人に気づかれず、隠れたところにおられるあなたの父にみていただくためである**。」
(マタイによる福音書 6章 16~18節)
- ・ゼミでは**金融**の勉強をやります。
- ・**カレーライス**と**サウナ**が好きです。
- ・**食彩館**の**唐揚げ弁当**と**魚のフライ**も好きです。
- ・本読んだり、音楽聴いたりしながら『**自分って一体何なんやろう**』ちゅうことを**考えている人**とは相性が良いように思います。
- ・見かけや格好、性別、経験は一切問いません。
- ・**書類選考**しかしないので、それでもええという人は来てください。

筒井ゼミ

本年度から甲南大学に来ましたので、初めてのゼミとなります。これまでの伝統というのがありませんから、今年入る皆さんが、新たな伝統を作ることになります。周りの観念にとらわれず、新しいものを作ることが好きな人の参加を希望します。

ゼミのキーワードは、「行動経済学」です。これまでの経済学では合理的個人を前提として理論体系を構築してきました。それは大きな成功を収めました。人々が合理的であるという前提では社会の矛盾点を描くことが難しく、世の中をバラ色に見てしまうという傾向があります。また、人間は合理的ではありますが、完璧な合理性を持っているとは言えません。行動経済学では、人々がどのように合理性から離れたくせを持っているかを調べ、それを前提に経済学を再構築することを目指します。つまり、行動経済学は大変新しい分野です。人々の行動を観察して、その法則を見つけようというのが、行動経済学の第一歩ですので、普通の経済学とはずいぶん違ったところがあります。この意味でも、新しモノ好きの人を歓迎します。

具体的に授業では、私の書いた、『図解雑学・行動経済学』（ナツメ社）という書物を輪読します。各項目の担当者が本の内容を発表し、それ聞きながら質疑応答し、最後に内容について自由討議します。詳しくは、シラバスをご覧ください。

楽しい授業にしましょう！

2014年度 第4期 石川ゼミの紹介

私の研究のキーワードは **地域 フィールドワーク** です。

ゼミでは、学外での様々な活動を通じて、身近にある問題を体感したうえで、その問題に対して有効かつ効果的な政策提言を行います。

この大きなテーマに沿って、ゼミでは、社会人に必要な

- ① チームでやり遂げる力
- ② プレゼンテーション力
- ③ コミュニケーション力
- ④ ディベート力

を高めることを目標として進めていきます。

ゼミでは **グループワーク** が中心となります。ゼミ生同士でコミュニケーションを深め、困ったときにはお互い助け合えるような信頼関係を築いてもらいたいと思っています。なお、ゼミの時間以外での作業時間も多いため、積極的にゼミ活動に参加する学生さんを応募します！

ゼミでは、神戸市や豊中市での **地域の子どもたちやお年寄りとのイベント** 開催を予定しています。また夏には毎年他大学（関西大学・近畿大学）との交流ゼミを開催しています。イベント企画や大勢の前でのプレゼン（！）にチャレンジしてみたい学生さんはぜひ☆

さらに石川ゼミでは、先輩・後輩との交流も活発です。これまでのゼミ生さんは（私を含め）ホント元気です(*´▽`)/「元気で楽しく学びたい」、「アクティブに行動したい」、「大学で頑張ったエピソードを作りたい」と思っている人にとっては、充実したゼミ生活を送れると思います！！ゼミでできる友だちは、普段の友だちとはまた違ってホント魅力的ですよ♪第4期のゼミでも、私をガンガン引っ張ってくれるような、積極的に楽しいゼミを作ってもらえれば嬉しいです！！

平井ゼミ

本ゼミは、19世紀後半から20世紀前半におけるアジア経済について研究する。ゼミ I では、日本植民地の社会経済をテーマとする文献を輪読し、「開発」をキーワードに、日本と東アジアの関係について考える。

周知のように、日本にとってアジアは欧米と同等かそれ以上に重要な地域となっている。アジアは、「開発」と「グローバリゼーション」を主要因として急速に経済成長を遂げたが、一方で、経済格差や環境問題など、容易に克服できない問題を抱えている。また、アジアの成長地域が東アジアに集中していることは、単純な植民地賛美論に陥る危険性を高めており、日本人にとって、植民地開発の功罪を理解する必要性が高まっている。

本ゼミでは以上の問題関心に立って100年前のアジア経済を学ぶ。歴史を学ぶ目的は、過去の暗記ではなく、現代の問題を考えるヒントを探すことにある。たとえば、現代の「開発援助」が人道的な開発手法であるとするれば、過去の「植民地開発」は非人道的な開発手法であるが、相反する開発手法を比較することは、開発とは何か？をより理解する一助となるはずである。また、東アジアの人々と交流を図る際に、植民地問題は残念ながら避けて通れない話題となるが、他人に流されず、自らの意見を持つためには、過去の植民地問題を研究しなければならない。近代アジアを研究することは、現代アジアを取り巻く様々な問題を考える際の「引き出し」を増やす、大きな助けとなるであろう。

開発とは、社会経済の多様な側面を改変していくことであるから、その対象は、農業・工業・貿易・人口・都市・環境などの経済問題から、衛生・教育・社会保障など社会問題まで多岐にわたる。多様な問題を考えたい、見つけたいという積極的な姿勢を持った学生、繰り返しになるが、何よりも現代の問題に関心を持っている学生の参加を望む。

足立ゼミ

[ゼミのテーマ] 社会保障財政。社会ってどうしたらよくなるの???

[ゼミの内容]

社会ってどうしたらよくなるの？みんなきちんと考えて、ベストを尽くしているのにうまくいかないことがある。それはなぜうまく機能しないの？？

足立ゼミでは、まさにこのテーマを社会の仕組みから考えます。

人の性質や感情といった、その人自身に答えを見いだすのではなく、人が置かれている状況、つまり社会の構造や制度の仕組みから答えを見つけていきます。私たちが生まれる前から死ぬまで、どのような制度やきまり事があって、その制度が行われるのに、だれがどのようにお金を集めて、だれがどのようにお金を出して、だれがその制度を利用しているのか？そしてそのままの社会の仕組みであれば将来どうなるのか？社会の仕組みを知ったうえで、どうして社会はうまく機能しないのか？それをみんなで考えるのが足立ゼミです。

[ゼミの運営方針]

- 2年次では、グループ単位で講義をしてもらいます。テキストを使い、担当する章を決め、基礎的な知識を整理し、その章の見解と最新の動向を調べ、(必要に応じて)実際の現場にヒアリングにいき、講義を行ってもらいます。すでにみなさんは様々な講義を受けています。自分が面白いと思った講義、つまらないと感じた講義、色々な思いを感じていると思います。今度は皆さんが教員になって、どうすれば最高の講義ができるか、経験してください。
- 3年次では、2年次の基礎的な知識、グループワークそして講義経験を通して、ゼミでの研究テーマを決め、文献検索、データ収集、現場の視察、分析そして論文執筆と進め、その成果を甲南大学経済学部のインゼミや他大学との合同ゼミや研究会などで発表します
- 4年次では、2年次3年次の基礎的な知識と研究経験を踏まえ、自分が知りたいことを明確にし、テーマを深める形で卒業研究を行います。

ゼミ I 履修希望者向け相談会

「ゼミ相談会」ってなに？

現在ゼミを履修中の先輩方が、ゼミ I 履修希望者の相談に直接答えてくれるというもの。「このゼミに興味があるんだけど…」という人は積極的に参加して、不安や疑問を取り除いて下さい。

開催日は6月4日(水)、11日(水)、時間は各日とも 12:15~12:45 です。

各ゼミの開会日は下表で確認して下さい。

※○が開会予定の日程

ゼミ名	6月4日	6月11日	教室
青木ゼミ	—	○	5-501
稲田ゼミ	○	—	5-502
小林ゼミ	—	○	5-503
小山ゼミ	—	—	—
岡田ゼミ	○	○	5-507
高ゼミ	○	○	5-508
永廣ゼミ	○	○	5-509
奥田ゼミ	○	○	5-410
上島ゼミ	—	○	5-411
寺尾ゼミ	○	○	5-412
森ゼミ	○	○	5-413
石田ゼミ	○	○	5-414
春日ゼミ	○	○	5-417
林ゼミ	○	○	5-418
柘植ゼミ	○	○	5-419
中島ゼミ	○	○	5-407
筒井ゼミ	○	—	5-406
石川ゼミ	○	—	5-506
平井ゼミ	○	—	5-405
足立ゼミ	○	○	5-409